

第2回三校連絡協議会

平成23年11月5日(金) 信州松代ロイヤルホテル

出席者 松本県ヶ丘 林 勇次 (会長) 牛丸公文 (副会長)
吉江幸彦 (副会長) 諏訪繁範 (学校長)
屋代 若林俊樹 (会長) 富田 衛 (副会長)
古川令子 (副会長) 高橋康人 (学校長)
須坂 岡部昭弘 (会長) 佐藤由香 (副会長)
関 政雄 (副会長) 内山浩一 (学校長)



黒川信昌 (事務長) 坂口教道・矢島芳彦 (係) 市川裕子 (教頭)

当番校 (須坂高校長) 挨拶 17人の予定調整が難航、授業公開の企画ができなかったことが残念。家庭・地域・他校との連携、開かれた学校づくりを大切にしていきたい。

当番校 (須坂高PTA会長) 挨拶 海津城、山本勘助有名な地を選んだ。他校との交流を積極的に行い、準備した資料のなかから共通する課題を深め、学び合っていきたい。



進行 関政雄 (須坂・副会長)

議題 (1)各校の実践(PTA会長から)



魂の故郷 屋代 若林会長

①屋代

特色がないと生き残れない時代。これまでも理数科・SSHと先進的な取組をしてきたが、現在は中高一貫を目途に学校一丸となって取り組んでいる。

生徒達、先生方を信頼している学校である。新しい取組としてSSHの海外研修が始まった。中高一貫になること、新学習指導要領への移行もあり、65分授業から55分授業とする。

PTAメール一斉送信を導入、現在加入率95%をこえた。

私見ではあるが、PTA名簿の復活をと思う、同じ仲間の名簿がないということはおかしいと考えている。学校徴収金について他校の様子をうかがいたい。

②松本県ヶ丘

PTA研修旅行で、PTAが主体となった大学見学を企画している。明日11月6日(土)青山学院大学へ、バス2台で行く。生徒は16名参加。OBとの情報交換の時間も予定している。

PTA総会で講演会、パネルディスカッションを行った。265名が参加した。父親の参加も多くみられた。

今年度、携帯電話からHPへアクセスできるようにした。子どもたち・保護者へのお知らせを掲載し利用できるようにした。この他に、環境整備事業への参加、競歩大会へ



県ヶ丘 林会長

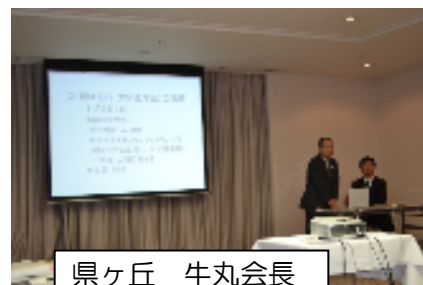


臥龍魂 岡部会長
佐藤副会長・関副会長

も保護者65名参加し、活発にPTA活動を行っている。

③須坂

進路指導とPTAの関わりについて。北信高P連で発表、学校の文化祭でもPTAのブースを設け活動を知ってもらうために発表を行った。



県ヶ丘 牛丸会長

(2)その他の課題



三校会議発足の主旨説明 (松本県ヶ丘校長)

学校、生徒のために、学校もPTAも一緒に責任を負っているが、相互にどのようにブリッジをかけるか。そのようなことを考えて、三校連絡会議を発足した。

保護者のみなさんから先生方へインパクトを与えてほしい。校長を通じて保護者の意見を、学校へ伝える。学校はその意見をいかに活かしていくかが大事だ。

PTA会費と徴収方法について

屋代 振込の単価とともに、手数(データベースの作成等)がどうかかるかを念頭に相談をすることになっている。

松本県ヶ丘 多くの人が八十二銀行の口座でいくものと思われる。

須坂 須坂地区四校であつまり説明会を開いた。八十二銀行は身近な金融機関となっている傾向がある。郵便局については、1・2年を登録しなければならない。電算も2円単価を下げるという情報もある。



発表のなかから

○松本県ヶ丘高校の講演会について

迫力のある心に届く講演会の開催、多くの保護者のみなさんが集まった。PTAも一生懸命広報に取り組んだ。



○暑い夏、冷房について(1・2年生への対応)

須坂 3年生・保健室・研究室一部、PTAで二ヶ月間発電機を30万円余で借りている。

屋代 同窓会

松本県ヶ丘 同窓会、PTAが経費負担。運営費は受益者負担。生徒の徴収金ということ。

深志高校ではアンケートをとったと言う話をお聞きした。生徒の議論の中から、環境問題を踏まえ扇風機になったという。県ヶ丘高校でも1年生は扇風機、天井に4つ、来年には間に合わせるようかというところ。

屋代・須坂 PTAとして役員会等で意見はでている。

屋代校長(昨年まで深志校長)

深志高校では、環境問題を考え、子どもを巻き込んで考えていくことが大切なのは。一年間かけて議論した。生徒の中に信念のある生徒がいて、大人がエアコンを入れるという問題提起は何事か、更新をどうするのかという主張があった。扇風機も熱風をかき回すだけの感があるが、気休めにはなる。また冬期間の暖房の攪拌に使用できる。

保護者・生徒・教職員で議論した。どこに軸をおいて考えるか、ものを考えさせることが必要だと思う。



○大学見学について

松本県ヶ丘 県ヶ丘では1年生中心に大学見学を実施している。2年生は子どもと親が大学見学に行く。生徒は生徒でいく。明日の企画は学校が主体ではなく、PTAが呼びかけて主体となって大学見学に行く。

○一斉メール送信について

屋代 アンケートをとり、事故・インフルエンザ等の緊急時に、一斉メール送信できるシステムを導入した。一人あたり年間400円の負担。PTAからのメールではあるが、学校で管理している。